

ヘラクレスオオカブトが北保育園に



北保育園にご縁のある方より、同園にヘラクレスオオカブトムシをプレゼントしてくださいました。

ヘラクレスオオカブトムシは、園児たちが描いた看板やイラストで飾られた「みんなのいきものらんど」で飼育され、園児が毎日観察。小さな生き物の命を大切にすることを育んでいきます。

6 / 13
月

北小学校で田植え体験



北小学校5年生が総合的な学習で、大口町NPO団体「大口環境を守る会」の手ほどきを受けながら、田植えを体験しました。

児童たちは今後、稲の観察を続けながら米の収穫、餅つきまでを大口環境を守る会の皆さんと一緒に取り組む予定です。

初めて田植えを体験した児童は、楽しい！でも中腰の姿勢がつかういです。やってみて分かった」と話してくれました。

6 / 15
水

南保育園 元気にじゃがいも掘り！



南保育園年長の園児が、「南保ガーデン」で野菜作りの指導をしてくださっている大口町NPO団体「南食育サポート」と一緒に、じゃがいもを収穫しました。

大きな芋を掘ると「こんなに大きなじゃがいもが取れたよ」と歓声を上げて、隣のお友だちと大きさを比べ。収穫したじゃがいもは園の給食でおいしくいただきました。

6 / 16
木



あなたの身のまわりの「まちの話題」をお寄せください。
 問合せ先 役場 秘書広報室 95-1616
 「まちの話題」は大口町 NPO 登録団体 ZOOM が取材・編集をおこなっています。



「怒り」の原因を探る！ハモーン講演会



南地域見守り支え合い勉強会

ほほえみプラザで、大口町 NPO 団体ハモーンの講演会「今こそ心の姿勢を整えよう」が開催されました。講師の千田純子さんから、男女で違う怒りの本質、また、思春期や更年期からくるホルモンバランスの乱れや、ライフスタイルの変化からくる不安・落ち込み・イライラで「心がツライ」と感じた感情の理解や、受けとめ方を学びました。「自分の感情を見直すきっかけとなりました」と参加者。

ほほえみプラザで、南地域勉強会がおこなわれました。大口町は介護保険認定率が県内で一番低いまち。これは地域活動に参加するなど、元気な高齢者が多いということです。一方、高齢化は急速に進み、認知症の症状がある方も増加傾向にあります。勉強会では、地域包括支援センター職員が認知症の症状や接し方、対応方法などを寸劇を交え、わかりやすく解説。参加者は、これからの地域の見守りや、支え合い方について学びました。

6 / 18
土

6 / 23
木



子ども会年少リーダー研修会



大口北防災センターで小学6年生を対象に、子ども会のリーダーを育成する「子ども会年少リーダー研修」をおこないました。子どもたちは、花火師から線香花火づくりをおして、火の取り扱いなどを学びながら線香花火作りを体験しました。うまくでき満足顔の子や、一瞬で全部燃えてしまい、がっかりした子がいましたが、「普段できない貴重な体験ができて楽しかった。」と子どもの笑顔がたくさん見られました。

5 / 29
日